

岐阜県代協ニユ

2019年 8月
vol.293



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

あぜち まさはる

会長 畦地 正治

お盆には「新のお盆」と「旧のお盆」と二通りの時期があります。一般的に「お盆休み」と呼ばれる時期は8月13日（迎え火＝盆の入り）から8月16日（送り火＝盆明け）までの4日間が基本ですが、前後に土曜や日曜、祝日があると、お盆休みがそれを超えることも珍しくありません。2019年、令和元年のお盆休み期間はカレンダー通りに休み、一般的なお盆休みを消化すれば、8月10日（土）から18日（日）までの9連休となりました。休みに入る前は長い休みをどうやって過ごそうかと考えていましたが、終わってみれば定番のお墓参りと休みだからと言い訳してのだから生活であつという間に過ぎていきました。

お盆といえば、この時期に「故人があのお世とこの世を渡る乗り物」として、ナスやキュウリで作られる「精霊馬」。近年はレーシングカーや飛行機、バイクなどユニークな形に作る人がネットで話題になっていますが、2019年はナスやニンジンで作った「マジンガーZの精霊馬」が登場しました。故人やご先祖様の霊も頼もしくて、お盆をゆっくりと安心して過ごしていただけたことでしょう。



そんな日本のお盆の話題は超大型の台風10号の日本列島直撃と、茨城県守谷市の常磐自動車道で、男性会社員が「あおり運転」を受けて殴られた事件です。ブレーキや車線変更のタイミングなどなど、運転中には細かく気を付けなければならないことがたくさんあります。100%完璧な運転手はいないであろうから、大きなミス以外は許容的でないと、あちこちで問題が発生するのではないかと思います。

あおり運転する人は、こうした些細なことを大げさに理由付けして正当化し、あおり運転のターゲットにします。このような加害者を見るにつけ、近所のコンビニにも安心して買い物に行けなくなるような恐怖心がわいてきます。

しかし、今回の事件と騒動で、私たちが得たものは確実にあり、自動車運転中にこうしたあおりなどを受け、車を止めさせられたとしても、絶対にドアや窓を開けてはいけません。すべてをキーロックし、可能であれば車を路肩に止め、すぐに警察を呼ぶ。世の中には話の通じない人間もいるのだということを前提に、相手が何をけしかけてきてもそれに反応しないで冷静に対処しなければならないと。

また、ドライブレコーダーの活躍も大きかったようで、自家用車に未搭載の人で、これを機に設置を考えた人も多く、実際、カー用品店にはドライブレコーダーに関する問い合わせが、私たち代理店にはドラレコ特約の問い合わせが急増しています。日本中のドライバーに安全を考える機会を提供したという点だけならプラスの意味があったようです。

そしてもう一つの話は、超大型の台風10号です。自転車並みのスピードでノロノロと日本列島のお盆のUターンのピークを直撃し、多くの夏祭りやイベントが延期や中止になりました。旅行や帰省ラッシュと重なり、新幹線や航空機など各交通機関にも影響を与えました。また、この台風は珍しい動きを見せ、本来は高知などの四国地方で上陸するのですが、瀬戸内海を上陸すれすれのまま回り込み、広島に上陸し、日本海へと抜けました。この地方にも多少の爪痕はのこりましたが、なんとか通り過ぎてくれました。遠出もせず、だらだら生活のお盆でよかったとつくづく実感した次第です。

| | | |
|----------------------|--------------------------|------|
| 1 p・・・会長挨拶／目次 | 8 p・・・中さんの保険諸国慢遊記 (160) | ① |
| 2 p・・・スケジュール | 9 p・・・保険ジャーナリスト | ② |
| 3 p・・・支部活動報告① | 10 p・・・中崎章夫 | ③ |
| 4 p・・・支部活動報告② | 11 p・・・『街道シリーズ』(飛騨街道 32) | 松尾 一 |
| 5 p・・・支部活動報告③／委員会報告① | 12 p・・・提携事業者広告掲載① | |
| 6 p・・・会員投稿 | 13 p・・・提携事業者広告掲載② | |
| 7 p・・・代理店紹介 | 14 p・・・提携事業者広告掲載③ | |
| | 15 p・・・委員会報告② | |

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

| 日付 | | | 主催 | 行事・議題・内容など | 開催場所 |
|----|----|---|-------|--|------------------------------------|
| 8 | 4 | 日 | CSR | 「長良川を美しくしよう運動」(6:00～) | 長良川河畔 |
| | 7 | 水 | 西濃 | 例会(11:30～) | 大垣 五右衛門 |
| | 8 | 木 | 東濃 | 例会(11:30～) | みわ屋 |
| | 24 | 土 | 中濃 | 納涼懇親会(18:30～) | 郷部(旧 郷部会館) |
| | 27 | 火 | 広報機関誌 | 委員会(10:30～) | 県代協事務局 |
| | 27 | 火 | 県代協 | 三役会(11:30～) | 県代協事務局 |
| 9 | 3 | 火 | 県代協 | 理事会(13:30～) | 瑞穂市総合センター |
| | 4 | 水 | 西濃 | 例会(11:30～) | 大垣 五右衛門 |
| | 5 | 木 | 岐阜 | 役員会(12:00～) | 岐阜県図書館レストラン杏 |
| | 10 | 火 | 中濃 | 例会(10:30～) | 加茂野交流センター 2F学習室 1 |
| | 10 | 火 | 飛騨 | 例会(11:30～) | ひだホテルプラ来来飯店 |
| | 12 | 木 | CSR | 委員会(10:30～) | 県代協事務局 |
| | 13 | 金 | 東濃 | 研修会(14:00～) | クアリゾート湯舟沢 |
| | 20 | 金 | CSR | 無保険車追放キャンペーン 岐阜支部(8:00～) 西濃支部(17:30～) 中濃支部(8:50～) | JR 岐阜駅北口 JR 大垣駅北口 中日本自動車短期大学 |
| 10 | 10 | 木 | 県代協 | 『秋のセミナー』 | 可児文化創造センター |

～ 事務局より ～



★2019年度代理店賠償『日本代協新プラン』の 更改手続と新規加入者募集について

「代理店賠償責任保険・日本代協新プラン」の団体契約が10月1日に満期を迎えます。申込(送金)締切日は2019年9月4日(水)となっております。ご確認の上、お早めに手続をお願いします。

損害保険トータルプランナー割引適用については、必須事項をご記入いただくことが条件となりますので記入もれ、誤りのないようご注意願います。

★2020年版 『代理店・店名名入れ』代協カレンダー申込みについて

『代理店・店名名入れ』代協カレンダーの申込み受付中です。

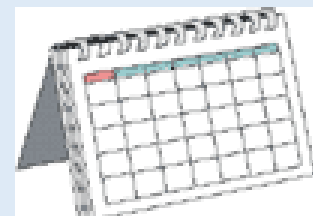
お申込みの最終締め切りは2019年9月30日となっておりますのでご希望の方は県代協事務局までお申込下さい。

岐阜県代協事務局

TEL : 058-329-0050

FAX : 058-329-0040

Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp



(担当: 小川百合子)

支部活動報告

【岐阜支部 8月活動報告】

○岐阜支部役員会開催報告

開催日時 : 2019年 8月 2日 (金) 13:00～
開催場所 : 損保ジャパン日本興亜 岐阜支店
参加者数 : 8/16名 報告者名 : 棚橋 健久
《内容》

・9月救命救急講習、昼食会打ち合わせ(10時予定)

※次回役員会 9月 5日 (木) 12:00～



○岐阜合同ブロックセミナー・納涼会開催報告

日時 : 2019年 8月 2日 (金) 13:30～
開催場所 : セミナー 損保ジャパン日本興亜 岐阜支店 (セミナー)
納涼会 グランヴェール岐山
参加者数 : セミナー 37名、納涼会 51名
報告者名 : 棚橋 健久

《内容》

損保ジャパン日本興亜 岐阜支店の会議室をお借りしてセミナーを開催いたしました。講師には日本相続知財センター名古屋駅前支部 代表 岡本 英樹 氏をお招きし、『おこつてからではおそい! だれでもわかる!! 相続・認知症対策』と題しご講演をいただきました。

また、セミナー終了後、グランヴェール岐山にて18:00より納涼会を行いました。今年も参加人数は51名と大変大人数のご参加ありがとうございました。

災害級の猛暑の中でしたが、暑さに負けず楽しい会が開けた事で親睦も深まったと思います。ありがとうございました。

【西濃支部活動報告】

○西濃支部8月例会報告

開催日時 : 2019年 8月 7日 (水) 11:30～ 開催場所 : 大垣「五右衛門」
参加者数 : 13名 (会員11名、賛助会員2名) 報告者名 : 中河 美智彦

《議題》

①連絡事項

- ・DRPネットワークより 9/6『納涼懇親会』参加依頼
- ・(株)ファブリカコミュニケーションズより 修理/レンタカーキャンペーンについて

②委員会報告

- ・企画環境・・・代理店賠償普及のため保険会社での説明会
7月は損保ジャパン日本興亜大垣支社にて開催
- ・教育・・・10/10『秋のセミナー』参加のお願い (大垣市総合体育館 12:00 集合出発)
高校生出前講座開催について関係者の紹介依頼
- ・広報機関誌・・・8月委員会開催予定
- ・CSR・・・7/28 揖斐川清掃ボランティア中止
8/4 長良川清掃参加御礼 (小林、永井参加)
- ・組織・・・仲間づくりキャンペーン (入会金免除) 協力をお願い (7月より奇数月開催)
9月に「LINKS」加入

③県代協より

- ・10/10『秋のセミナー』の西濃支部20名参加のお願い

※次回例会 9月 4日 (水) 11:30～ 大垣「五右衛門」にて

【中濃支部活動報告】

○中濃支部8月納涼会開催につきまして次月ご報告いたします。

※次回例会 9月10日(火) 10:30～ 加茂野交流センターあまの森 2F 学習室1にて
今回は開催の部屋が異なりますのでご注意の上、ご参集下さい

【東濃支部活動報告】

○東濃支部8月例会報告

開催日時 : 2019年 8月 8日(木) 11:30～ 開催場所 : みわ屋
参加者数 : 8名 報告者名 : 小倉 治実

《内容》

①東濃支部 研修会 例会 懇親会について

・9月13日(金) クアリゾート湯舟沢 1F 多目的ホール
研修内容 交通安全課より「高齢者に多い事故について」講話を受けます。

②委員会報告

・企画環境・提携事業者交流会 11月18日(月) 開催予定
・教育・秋のセミナー可児市のアールにて
30名の要請がありますので予定をお願いいたします。

③その他・10月の例会は秋のセミナーと同じ日のため、セミナー会場内の「カテリーナアール」にて 午前11:30～の昼食と例会になります。

※次回例会 9月13日(金) ～ クアリゾート湯舟沢にて開催

【飛騨支部活動報告】

○飛騨支部夏のセミナー開催報告

開催日時 : 2019年 7月26日(金) 17:30～
開催場所 : フローラ高山
出席者数 : 会員18名 提携業者4名 保険会社7名 計29名
報告者名 : 熊崎 慎吾

《内容》

①セミナー

高山市の出前講座・・・高山市の出前講座「中小企業等の支援」、各種補助制度や融資制度について

②懇親会・・・19:00から同会場にて開催

※次回例会 9月10日(火) 11:30～ ひだホテルプラザ 来来飯店にて



委員会報告

【CSR委員会報告】

○揖斐川清掃ボランティア

7月28日予定の揖斐川清掃ですが、27日の大垣花火大会が台風接近により中止となりました。そのため今年の揖斐川清掃は中止いたしました。

○第2回 長良川を美しくしよう運動参加報告

日 時 : 2019年 8月 4日 (日) 午前6時00分～
場 所 : 岐阜市長良川河川敷・堤防
参加者数 : 25名
報 告 者 : 礒谷 宏



《内容》

今回は25名の方に参加いただきました。毎年、夏の清掃活動に大勢ご参加いただきありがとうございます。夏の長良川清掃活動は各団体の参加者も多く、花火大会終了後のゴミもあつという間になくなりました。

これからも大勢の方にご参加いただき、代協の社会貢献にご協力いただけると幸いです。ご参加いただいた皆様のご協力に御礼申し上げます。



○2019年キャンペーン協力のお願い

本年度も下記3キャンペーンを実施いたします。支部会員の皆様、理事役員、CSR委員会の皆様にはご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ① 無保険車追放キャンペーン・・・岐阜支部 9月20日(金) 午前8時00分スタート
JR岐阜駅前(北口側) ミスタードーナツ前集合
・・・西濃支部 9月20日(金) 午後5時30分 JR大垣駅北口
・・・中濃支部 9月20日(金) 午前8時50分スタート
中日本自動車短期大学 (8時45分集合)
- ② 盗難防止キャンペーン 10月 7日(月) JR岐阜駅前
- ③ 地震保険普及キャンペーン 2020年3月に実施予定です。
詳細は追ってご連絡いたします。

会員投稿記事

夏休みに入ってから小学1年生の次男とラジオ体操に行くことになりました。

上の長女がラジオ体操にいかなくなってから5・6年ぶりです。次男とは朝6時に起床することを約束しましたが、いつも私の方が起こされてばかりでした。

近所の次男の友達と一緒に、徒歩で1～2分の会場まで行きますが、次男と友達はいつもダッシュして競争して走っています。その姿をみて昨年よりも一段と早くなり、この前まではグランドで私と競争しても、まだまだ私の方が速かったのですが、いまでは次男の方が速いのではないかと思ってしまうほどでした。

子どもの成長は早いものだと驚きました。

次男はラジオ体操を、最初のころは見よう見まねでぎこちなくやっていたのですが、毎日、回数を重ねることでだんだんとさまになってきました。

そして、ラジオ体操が終わったときのカードに出席したハンコを押してもらい順番も、次男と友達二人は競争です。またそこから家までの帰り道もダッシュの競争でした。いいライバルが近所にいて頼もしいです。でも残念なことに、うちの町内では、8月9日でラジオ体操は終了ということでした。



私も久しぶりにラジオ体操をやり、たかがラジオ体操と思っていましたが案外汗をかき、いい運動になりました。私が子どものころは高山の夏の朝は、涼しく気持ちのいい朝でしたが、地球温暖化の影響でしょうか、ここ数年では高山も朝から熱くなったような気がします。

そういえば、ラジオ体操カードはかんぽ生命の提供で、カードには「人生は、夢だらけ。」と記載してありましたが、こんなところまでも今の一連の問題と随分かけ離れた言葉が記載してありました。

失った信用を取り戻すまでにはかなりの時間と労力が必要になることは必至で、私も肝に銘じてコンプライアンスの徹底をしたいと思う少し熱い高山の夏の朝でした。

(熊崎 真吾)



代理店紹介

中濃支部 有限会社キープオン

<代理店名>
有限会社キープオン

<所在地>
〒509-0256
可児市東帷子1025-5
TEL：0574-48-8788
FAX：0574-48-8758
E-mail：keepon-e@cpost.plala.or.jp

<代表者>
遠藤 祐之



<スタッフ>
6名（営業5名 事務1名）

<取扱保険会社>
損害保険：損害保険ジャパン日本興亜株式会社
生命保険：損保ジャパン日本興亜ひまわり生命株式会社、
オリックス生命株式会社、第一生命保険株式会社

<略歴>
平成17年8月30日 有限会社キープオン設立

<事務所の環境>
名鉄広見線、西可児駅から南西に車で5分。県道122号線沿いの便利な立地にあります。

<経営理念>

『凡事徹底、継続は力なり』

社訓として、お客様、地域の皆様から信頼され、
高く評価される代理店を目指してまいります。



「どっこい、しぶとい代理店」

一人のネットワークビジネスモデルとコンパクト代理店の活路開拓

◇八ヶ岳縦走登山

毎年夏恒例の上さんと山登りに行って来た。今年は長梅雨も明け猛暑の到来の中で、8月1～4日のバス車中泊、山小屋2泊の八ヶ岳（天狗岳、硫黄岳、横岳、赤岳など）縦走登山だった。八ヶ岳という名の山はなく、たくさん山々のピークが連なっているところからつけられた名ともいわれる。八幡平や八百万の神なども同じだ。八ヶ岳登山は4回目、45年ほど前、会社員なりたての頃、友人に誘われテントを担いで赤岳鉱泉経由で赤岳に登ったのがそもそも本格的な山登りのきっかけだったので、思い出深い山だ。その後友人と10月には真行寺尾根から赤岳に登った時は、雨からみぞれに変わり、山頂は雪景色で、大混雑、半分で頂上小屋で寝たのも懐かしい。

◇天狗岳に登る

2日早朝、唐沢鉱泉との分岐の桜平入口で下車、登山ゲートのある登口まで2時間、歩きやすい車道を登り、そこからは沢沿いの傾斜角度のある道を夏沢鉱泉経由でオーレン小屋まで約1時間だ。ゲート近くの駐車場までクルマでくれば、アプローチが短縮でき便利だ。コケ生し、シーンと静寂な原生林のアプローチが実に心地よい、生憎ガスがかかる移り気な山の天気の中、箕冠山（みかぶりやま）、根石岳山荘、根石岳を経て北八の主峰の天狗岳（東、西）を往復、途中時たまガスが切れ絶景に接したり、雷とともに夕立にあった。



◇風呂と桜鍋のオーレン小屋

オーレン小屋に泊まるも、一度に、3人は入れる檜風呂あり（石鹸、シャンプー、歯磨き粉などは使えず）、夕食は小屋名物馬肉のすき焼き（桜鍋）が食べられ、缶ビール、地酒まで呑めた。トイレは洋式、大部屋もカーテンで仕切られゆったり寝られた。

◇思わぬ雨でゆったり赤岳展望荘

3日は、夏沢峠から南八ヶ岳の主峰連なる硫黄岳、横岳の複数のピーク経由で赤岳の取りつきにある赤岳展望荘に午前11時到着、あいにくの雨になったため、その日の赤岳往復は断念し、小屋で生ビールや宿泊者向けコーヒー、お茶、お湯の無料サービス、持参のバーボンポケット瓶のお湯割りなど楽しむ。また一度に3人は入れる名物五右衛門風呂（時間帯で男女入れ替え制）も有難かった。食事は、豚や鳥、玉ねぎなどの野菜を使った煮物や山菜の天ぷら、香の物、などバイキング方式で自分で好きな量摂れるのはよい。簡易個室を手配いただいたが快適だった。夕方から天候は回復し、夕日が沈むのも幻想的だったし、夜は星空が綺麗だった。

◇赤岳山頂の絶景、下りの長い道のり

4日は、早朝、まずまずの日の出やうっすらとした富士のシルエットを眺め、朝食をとった後、約30分かけ、2899mの赤岳に登った後、文三郎尾根から行者小屋、赤岳鉱泉経由で美濃戸への長い下山道をひたすら歩き、途中美濃戸山荘でスイカを食べ、美濃戸では八ヶ岳山荘でひと風呂浴び、生ビールとバターチキンカレーを食べ、さらにレストランJ&Nでスパゲッティボンゴレと生ビールを飲み、時間をつぶし、午後3時25分のアルペン号で新宿西口経由で帰宅。

かなりの距離を歩いたが山も変化に富み、鎖や鉄梯子の急峻な岩稜もあり、西天狗岳や赤岳山頂からの素晴らしい眺めや、また、群生するコマクサやハクサンシャクナゲ、チシマギキョウなどの可憐な花々にも巡り合え、また泊まった山小屋では風呂で汗を流せ、食事も素晴らしく、実に楽しく爽快な山旅であった。

◇代理店モデル論議の着目点

保険代理店モデルの論議が盛んである。しばしば聞かれるのは一定規模以上の組織化された大型代理店しかこれからは生き残れない、という訳知り顔でいわれる言説である。私の周りで見ると、数十名単位の大規

模な陣容を要している代理店も確かにおられるが、一方で圧倒的に多いのは数名から10名程度の小規模、コンパクト型代理店である。

さすがに、顧客本位の業務運営が求められ、経営体としての体制整備が求められる時代には、一人親方であったように気ままに代理店を営むことはできなくなっているが、小規模組織体で自律的かつ自立的に展開する代理店が圧倒的に多い現実を見るにつけ、そして、合併、吸収による先の大型大規模代理店モデルに活路ありと、の言説はどれほどの説得力を持つのだろうか。

◇効率化、大型化で忘れ去られた「思い」

その際、持ち出されるのは、生産性であり、収益力であり、また新たな人材を迎え入れる条件整備である。普通の企業体を目指すなら当然こうしたコスト吸収力を身に付け得る体力が必要だとなるが、その前に顧客基盤の背景はどうか、どのような経営理念、思いとこだわり、ビジョンを持ってどのような売り、強み、得意技を有する代理店ビジネスを展開するかという点抜きに語るなら、絵空事になってしまうのではないかと。

とにかく大型化・大規模化を急ぐあまり、どのような代理店になりたいのか、顧客とのどのような関係を作っていきたいのか、どのような社会的存在になりたいのか、といった観点をすっぱり落として動くケースが目立つ。

保険会社のチャネル政策の求める方向で化粧映え良くし、また目先の代理店ポイントで優位に立ちたいという目先利害を優先し、数字的、関数的に人の集合体づくりに血道を上げてしまう事例を見るにつけ、そしてその後の推移が、予想通りの結末を迎えるのを目の当たりにするにつけ、本当にこれで良いのだろうか。

保険代理店は、その陣容の大小に関係なく、顧客本位、従業員の多様性の重視、社会とのかかわり（社会的役割の明確化）を明確にし、代理店としての目指す方向性をしっかり構築する必要がある。そして変わらぬ基本線の下に、時代の変化、顧客の要望、望むところに柔軟かつ的確に対応していくことが肝心だ。

◇ネットワークビジネスモデル

デジタル社会化は、垂直的・ピラミッド型組織文化よりも、よりオープンで水平的で軽量化された組織化の可能性を広げる。あらゆるサービスコストが限りなく縮小される時代の到来ともいわれるだけに従来の発想のみではだめだ。

代理店は、その根幹が人のネットワークビジネスモデルであり、保険販売以上に、顧客のリスクに備えるための支援力、そしてよろず相談力にこそ、その特質がある。ネットワーク化が新たな次元で促進される時代の到来である。

◇「どっこいしぶとい代理店」

小規模、コンパクトで頑張っている代理店の経営者の皆さん、「どっこいしぶとい代理店」でいいではないか！小粒でもピリリと辛い代理店の緩やかなネットワーク方式が生かせないか！

いたずらに大型化することに活路があるのだろうか？オープンネットワーク化の流れを無視しての垂直統合大型化モデルの方向性は、はなはだ疑問である。

変えるべきは何か、守るべきは何か、を今一度考えてみよう。そして、自ら考え、自らの存在基盤を直視し、強み、得意技、独自性を明確にし、弱点、足らざるところはオープンに外の力を活用する方法を考えてみよう。



◇代理店の経営理念、思い、ビジョンが問われる！

これからの代理店の在り方が模索されている。代理店として何をやりたいのか？代理店の経営理念、思い、ビジョンが問われている。いま、デジタル社会化の急激な進行が、新たな社会・経済の在り方に全く新たな局面を作り出している。「タテ社会からヨコ社会」への転換である。

画一的な垂直統合社会、閉鎖的な効率尺度の自己完結社会から、多様性・個性尊重の社会、水平型開放的ネットワーク社会への転換である。

転換期ならではの、変化への戸惑いや抵抗、不安、障壁とその突破を巡り各方面で混乱が起きているが、デジタル社会化の流れ、データ中心の社会への移管は止めようがない。「所有・保有から利使用・シェア」の時代への移行を背景に、自動車産業のように、クルマの製造販売業から、移動サービス事業体（MaaS＝モビリティ・アズ・ア・サービス）への転換に象徴されるように、産業の在り方も大きく変わりつつある。

◇変わる保険サービスの在り方

保険産業も、今後デジタル社会化に伴い、リスクの在り方も大きく変わってくるし、保険サービスの根幹も大きく変わってくることは必至だ。業務プロセスも、AIやRPAなどの活用で様変わりしてくる中で、業務プロセスの革新、機械と人間の役割分担も改めて問われるところとなるのは間違いないし、事業領域も「防災・減災」に重点を置いてのビジネスモデルへの転換も必然的に要請されるところとなっている。新たなリスクへ挑戦するというビジネスの原点に戻っての独自のビジネスの再構築が求められている。

◇どんな代理店像を描くか

こうした中で、保険販売業で来た代理店ビジネスも、顧客本位の経営を基本として、どのような展望を描いていくのかが、待たなしに問われている。

デジタル化を活用して、どんな代理店像を確立していくのか、独自のサービス展開ができるのか。スタッフの個性・多様性を活かし、目指すベクトルを合わせ、スタッフ、顧客、取引先、地域社会など周りの方々を含め皆の幸せをキーに、楽しい仕事をしている代理店に顧客の支持が集まる時代の到来だ。地域でどのような役割を担っているかという社会との調和も大きな価値も持つ時代になっている。

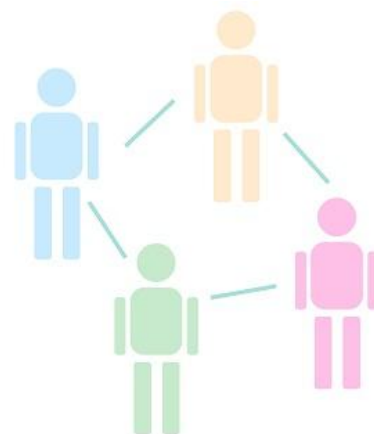
こうした時代にこそ、長期的な視点に立ち、代理店個々がそれぞれの思いを見える化し、自らの優位性である、顧客との信頼関係をベースに、サービスネットワーク力、支援力の強化を図ることが重要になっている。安易な画一的量的拡大に走らずに、その質的レベルアップをどのようにはかるのか、など、まさに工夫のしどころとなっている。

◇支援業の多様な活路

保険代理店ビジネスは、人のネットワーク業であり、顧客との問題解決支援業である。顧客に寄り添い、顧客の抱える様々な悩み、問題解決の相談に乗る、いわばよろず相談窓口でもある。地域に暮らす顧客の抱える課題もさまざまである。

その中で、事故や災害時の対応いかに問われることは言うまでもないし、その備えとしての、保険提案などの有事の際のリスクヘッジの機能提供はもちろん、平時における顧客を守る取り組みとして、予防、防災、減災を含めた取り組みも重要になっている。

顧客の抱える問題は、様々であり、その相談に乗ったり、課題解決の支援をしていくためには、様々な専門家や専門業者の力を借りねばならないことも多い。年金、税金、教育、介護、不動産、相続、法務、事業承継など、その分野も様々であり、保険代理店も、顧客の抱えるこうした問題解決支援のために、独自の専門家、異業種と連携したネットワークを形作ってサービス品質の強化につなげる取り組みをしている。いくなれば付加価値サービスネットワークづくりによる独自のサービスの仕組みづくりをしている。



◇事業多角化の事例とその背景

こうした支援業としての延長線上に、代理店経営者が、事業の多角化を展開する事例も増えてきている。そのきっかけはさまざまだが、地域の顧客との縁や地域特有の要望を受け止めて、新たなビジネスに乗り出すケースが出てきているのは注目される。その場合に問われるのは、その経営理念であり、ビジョンだ。顧客支援業というビジネスモデルをどのように展開していくのか。従業員、周りの地域社会を含めどのように幸せを追求していくのか、が問われるところとなっている。その際に、どれだけ楽しんで仕事をしているか、思い、志をきちんと伝えられているかが重要になってくる。

廃業を決めた地場の伝統的な繊維工場の経営を継承し、独自ブランド構築に繋げた事例や、地場の顧客からあるといいねと言われ始めたコインランドリーの事例、簡易版のライフプランソフトを開発し普及を図っている事例など、代理店を経営する者が、顧客目線で役に立つ事業モデルを独自に考え展開している事例が出てきている。地域の顧客の要望に応える仕方はさまざま、支援業も多様な展開が考えられる時代である。また、デジタル化により、PR手段やブランド構築も容易にできるようになってきた。

そのビジネス形態は多角だが、顧客の声や期待に応え、顧客との緊密な連携で展開していることに共通点がある。

これから各地の代理店がどのような独自の支援力の見える化がはかれるか、支援業の多様なモデル構築、活路模索が楽しみな時代になってきた。

(保険ジャーナリスト、inswatch 編集人)

蟹寺から猪谷へ

越中（富山県）に入り、宿場のような役目を持っていた蟹寺を過ぎた越中西街道（飛騨街道西道）は猪谷へと向かいます。

この辺りは神通峡という美しい景観がありますが、かつての街道は2尺から3尺という1メートルにも満たない道幅でした。もちろん人1人程度しか通れませんが、そういった道を牛で荷物を運ぶ「ドシマ」といった牛方や、荷物を担いだ「ボッカ」といった人々が往来していましたが、時には道を外して神通川に転落したといえます。対岸は越中東街道（飛騨街道東道）が通っています。

猪谷には富山藩の猪谷口留番所が置かれていました。当時の旅人は越中西街道（飛騨街道西道）の飛騨の幕府領北端にあった小豆沢の口留番所を過ぎ越中に入るとまた、猪谷口留番所で出くわすということになります。江戸時代、山間部では地形を利用して関所や口留番所が置かれていたのです。反対に平野部ではあまり見られません。



（「史跡 猪谷関跡」の石碑、右は国道 41 号）

ちなみに、江戸時代、各領主たちは幕府に遠慮して関所のことを口留番所と称していましたが、加賀藩や分家の富山藩では口留番所といわずに関所とも称していました。やはり加賀 100 万石の威厳なんのでしょうか。

本家の加賀藩と分家の富山藩や大聖寺藩では国境に合計 8 カ所に口留番所を置いていました。入国の時は口答による届け出で良かったのですが、出国にはおおむね、金沢城下か富山城下の町奉行所発行の出切符（過書）という現在のビザのような出国書類が必要で手数料を徴収していました。この書類には保証人が必要なので、城下の宿屋の主人が保証人になっていました。宿屋は宿泊代と保証料も取っていたのに違いありません。のち、各地の郡役所でも出国書類が発行されていましたが、いずれにせよ、この書類が無いと出国できませんで、その事を知らずに口留番所に来た旅人は出国の書類を貰うために、城下に引き返さなければなりません。しかも、その書類の発行手数料加賀藩は、他藩に比べたら高く、修験僧野田泉光院は富山城下で出切符を受け取りましたが手数料は 80 文と高いと憤慨しています。東北諸藩では 10 文から 30 文あたりだったからです。

さらに猪谷口留番所には抜け道があつたようです。小豆沢の口留番所の南あたりから西に山の中を迂回して猪谷口留番所の北に出るというルートでしたが、この 2 カ所の口留番所の役人は大目に見ていたといえます。まあ、当時の旅日記を読んでも、結構どこの関所も抜け道があつたようです。

現在、猪谷口留番所跡には「史跡 猪谷関跡」と刻まれた石碑が建てられています。

（まつお・いち） ライフワークは地域史（近世交通史）。

著書は『岐阜地理・地名・地図の謎』（監修・実業之日本社）、『みのひだ雑学』（岐阜新聞社）など。

ホームセキュリティの新提案

HOME ALSOOK
みまもりサポート



安心を高齢者の皆様へ



ALSOOK 日本ガード株式会社

本社：岐阜市茜部中島2丁目66-6
URL：http://www.nihonguard.co.jp

電話：058-274-0110
e-mail：eigyounihonguard.co.jp

ダメージカー(事故車・中古車)のご売却はタウにご相談ください

査定無料・迅速対応 ▶ 抹消・名義変更も確実 ▶ 車両の引取・処分も無料

タウがダメージカーを高価買取できる理由

世界には、事故や故障で壊れてしまったダメージカーを元の姿に修復し、再利用する文化が根付いた国々があります。タウは、このようなダメージカーに対する旺盛な需要が存在する世界100ヶ国以上に販売マーケットを拡大してきました。世界中のダメージカーマーケットを把握しているからこそ、「ダメージカーの高価買取」が可能なのです。



株式会社タウ 名古屋支店 TEL:052-930-6711 FAX:052-930-6712
愛知県名古屋市中区葵1-19-30 マザックアートプラザ10F E-mail:NAGOYA@tau.co.jp

TAU
www.tau.co.jp

●本社：さいたま市中央区新都心11-2 LAタワー10F ●事業内容：事故車・中古車、自動車部品、ボート等の買取・販売・輸出
●資本金：1億円 ●従業員数：336名(2013年9月末) ●売上高：156億円(2013年9月期)
●ネットワーク：札幌、盛岡、仙台、水戸、高崎、埼玉、千葉、西東京、横浜、金沢、浜松、名古屋、大阪、神戸、広島、高松、福岡、熊本 / プリスペン、ウラジオストク、ドバイ





創業50余年。実績でお応えいたします。

株式会社 **ゴトウ自動車ガラス**

自動車ガラスのコトならプロにおまかせ!!

くるまのガラス 救急隊!!

フロントガラスを取り替えるなら、
当社オススメ、夏も冬も大活躍。燃費もよくなります。
エンジェルガード/クールベール



**見積無料
出張サービスOK**

ガラス交換
ガラスリペア
カーフィルム
カッティングシート
ウォータースポットとり



看板制作も承ります。
フルカラーのインクジェット印刷からカッティングシートまでご利用目的により、デザインから取付までお任せ下さい。

詳しくはホームページで
<http://www.gag-jp.com>

■本社 岐阜県多治見市池田町2-48
TEL:0572-22-0175
FAX:0572-23-3510

■多治見店
岐阜県多治見市池田町1-41
TEL:0572-22-0175(代)
(TEL対応可能)
FAX:0572-23-3510
営業時間 8:30~18:00
日・祭日 9:00~17:00

■美濃加茂店
岐阜県美濃加茂市本郷町6-116
TEL:0574-25-2390
(TEL対応可能)
FAX:0574-25-1710
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■恵那店
岐阜県恵那市大井町宮之前1116-36
TEL:0573-26-2611
(TEL対応可能)
FAX:0573-25-4183
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■高山店
岐阜県高山市下切町169-2
TEL:0577-33-4306
(TEL対応可能)
FAX:0577-33-4307
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

いつもお世話になっております。 **有限会社 イブカ** です。

※ 365日 24時間 レッカーサービス

どんな事故でも対応致します!



※ 365日 24時間 レンタカー現場配送サービス
レッカーサービスと同じように御用命下さい。

フリーダイヤル 0120-495-039 携帯電話 090-3309-2925

岐阜本社 岐阜市柳津町南塚 4丁目 249 TEL 058-388-5678 FAX 058-388-5679

岐阜本荘営業所 岐阜市敷島町 9丁目 1-1

岐阜羽島営業所 羽島市足近町 3丁目 634-1

岐阜本社工場 羽島郡笠松町門間 726-1

< 今月の復旧事例 >

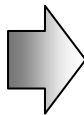


< 場所 > 高山 地域

アンダーパスに、トラックがぶつかってしまいました。下の道路は市役所、上の道路は県、高架橋は最初市役所と言われてから県に変更と、事故が2回あり、事故区分も大変でした。



施工前



施工後

岐阜県損害保険代理業協会 提携会社

一級建築士在籍の **ホームステップ (株) イケダ**

☎ 058-271-6788 (24時間即日対応)

情報ツールとして【クルマの下取り・買取りサービス】をご活用ください！

★★★ ディーラーの査定とは違い、実際の中古車取引相場で査定します。

車によっては、年式・キヨリに関係なく需要があり、大きく金額に差が出ます！ ★★★

【お客様のこんなときにご利用ください！】

- 車の乗替を検討 : 下取り額が納得できない。下取り額は妥当なの？
⇒ 「ディーラー下取りと比較してみてください！」
- 売却だけ検討 : どこに売れば？ 高くて信頼できる会社に売りたい！
⇒ 「賛助会員のJCMにお任せ下さい！」
- ディーラーでは値が付かない・・・ : 引取費用が掛かると言われた。
⇒ 「古い車や事故車でもまずはご相談ください！」



【岐阜県損害保険代理業協会 賛助会員のJCMなら安心満足！下取りよりもお得】

- ・ 宣伝・店舗等運営コストを抑えて買取り価格に還元、**高価買取**りを致します。
- ・ **無料出張査定**で手間や費用発生の心配がありません。ご指定場所まで訪問します。
- ・ **中古自動車認定査定士** (当社社員) が査定にお伺いし、対応いたします。
- ・ 売却を急かしたりせずお客様のご都合・代替のタイミングに合わせて対応します。
- ・ 車両代金は**現金決済も可能、名義変更手続きも無料で確実**に行います。

■■ 株式会社JCM名古屋支店

★担当 村瀬・山本 まで

■■

TEL: 052-561-8899 / FAX: 052-561-8893 HP: <http://www.jcmnet.co.jp/daikyo/>

委員会報告 part.2

【教育委員会より】

★日本代協アカデミーネットチャンネル 無料お試し期間＝9月末まで延長！！★

日本代協独自の教育システム「日本代協アカデミーネットチャンネル」の活用に向けて3月4日からスタートした「無料お試し期間」が6月末から9月末まで延長されました。この機会に是非ご体験下さい。ID登録のチャンスです。

お試し期間中の登録手続き方法は下記の「ネットチャンネル申込登録のご案内」(動画)で視聴下さい。 <動画 URL: <https://youtu.be/rymL0C1h-yI> >

- 無料お試し期間 : 2019年9月30日(月)まで
- 申込対象者 : 都道府県代協正会員(含従業員)
- 申込方法 : ログインページにアクセス



★『2019年度 秋のセミナー』開催のご案内★

2019年10月10日(木) 13:30～(開場受付13:00)
可児市文化創造センター 1F 小劇場「虹のホール」(可児市下恵土 3433-139)にて
秋のセミナーを開催いたします。
詳しくは本誌同封の秋のセミナーのご案内にてご確認ください。

(副委員長 古田 誠二)

編集後記

8月に入り暑い日が続き、熱中症になる人が全国で増えています。
私も昨年のこの時期、一人暮らしをしていた親族を熱中症で亡くしていますので、それ以来、特に一人暮らしの方には熱中症の注意喚起をしています。
まだまだ暑い日は続きますので熱中症を理解して、しっかり予防し、暑い夏を乗り切りましょう！
(虎澤 省吾)

発行日/2019年 8月26日

責任者/畦地正治 発行/広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail: gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】

徳永 徹、高橋 励、熊崎 眞吾、後藤 哲裕、小林 一嗣、山田(宇野)美佐、虎澤 省吾、
畦地 正治、森 信彦